

15番 市来 洋志 議員

1 コロナ禍における本市独自の取組について

- (1) 鹿屋市ワクチン接種NEWS 5号において2回目の接種率が市全体で45.4%、12歳以上64歳以下が32.8%、65歳以上が85.9%との公表があった。最近の発症状況は若年齢が多いように思われるが、ワクチン接種を促進する対策は考えているか。
- (2) 新学期が始まり、子どもたちも学校で多くの人との接触があることによって、感染拡大の危険性があると考えられる。学校現場での感染拡大防止の手立てを示されたい。
- (3) 鹿屋市職員の感染があれば公表されているが、市民の方々に安心していただくためには必要なことだと思う。休まざるを得ない際は、業務に支障を来す場合もあると思われるが、リモートワークは認めているのか。
- (4) コロナ禍において行政職員の勤務形態も大分様変わりしたと思われる。アフターコロナの職員の働き方についてどのように考えるか。固定労働時間制だけではなく、変動労働時間制やフレックスタイム制、裁量労働制等を取り入れる考えはないか。